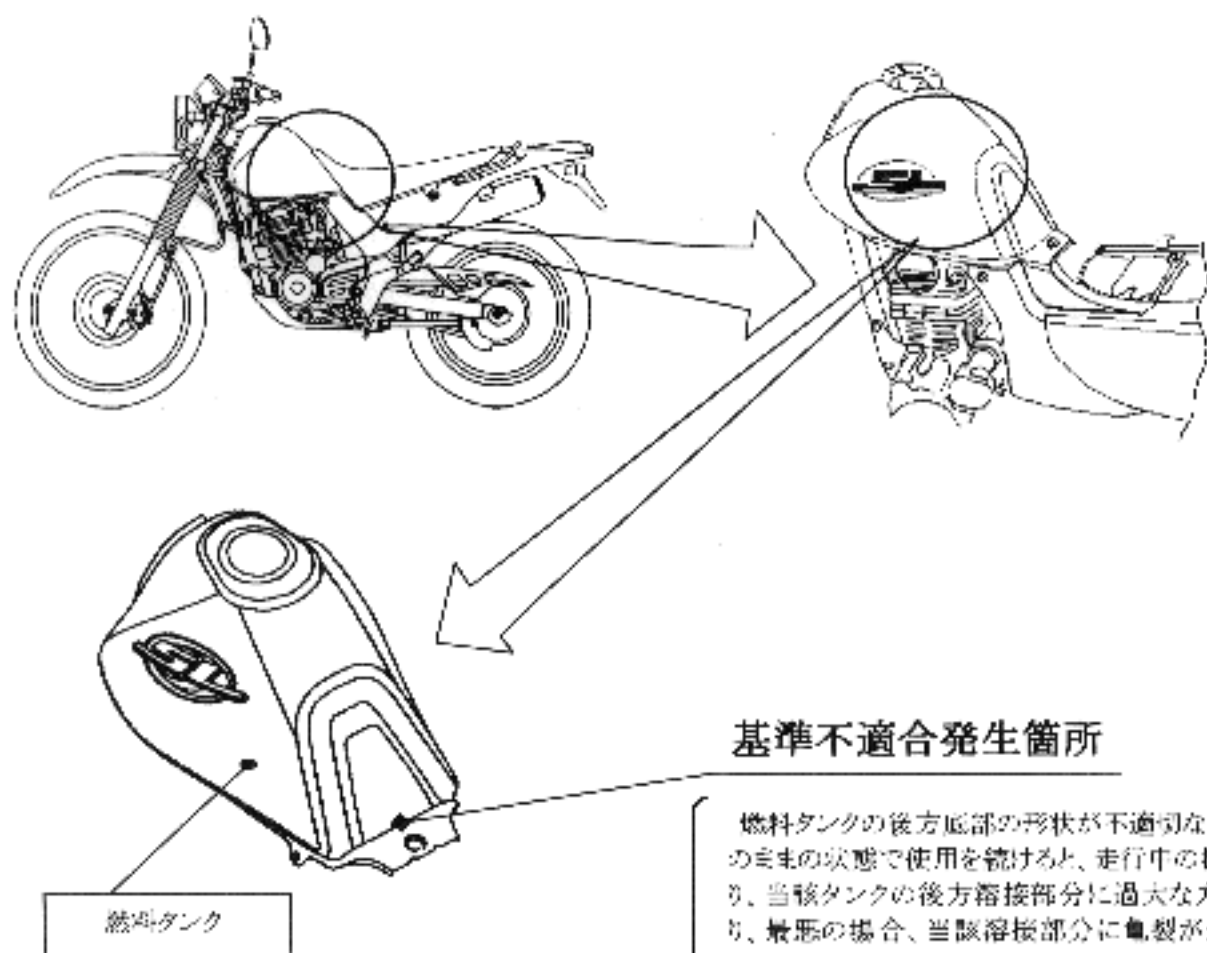


改善箇所説明図

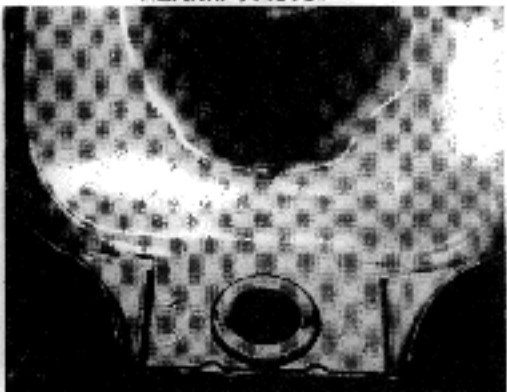


基準不適合発生箇所

燃料タンクの後方底部の形状が不適切なため、そのままの状態で使用を続けると、走行中の振動により、当該タンクの後方溶接部分に過大な力がかかり、最悪の場合、当該溶接部分に亀裂が生じ、燃料が漏れるおそれがある。

改善内容

全車両、当該燃料タンクを対策品と交換する。

改 善 前	改 善 後
	「底板形状変更」  「パッチ形状大型化」

注：  は、交換部品を示す。